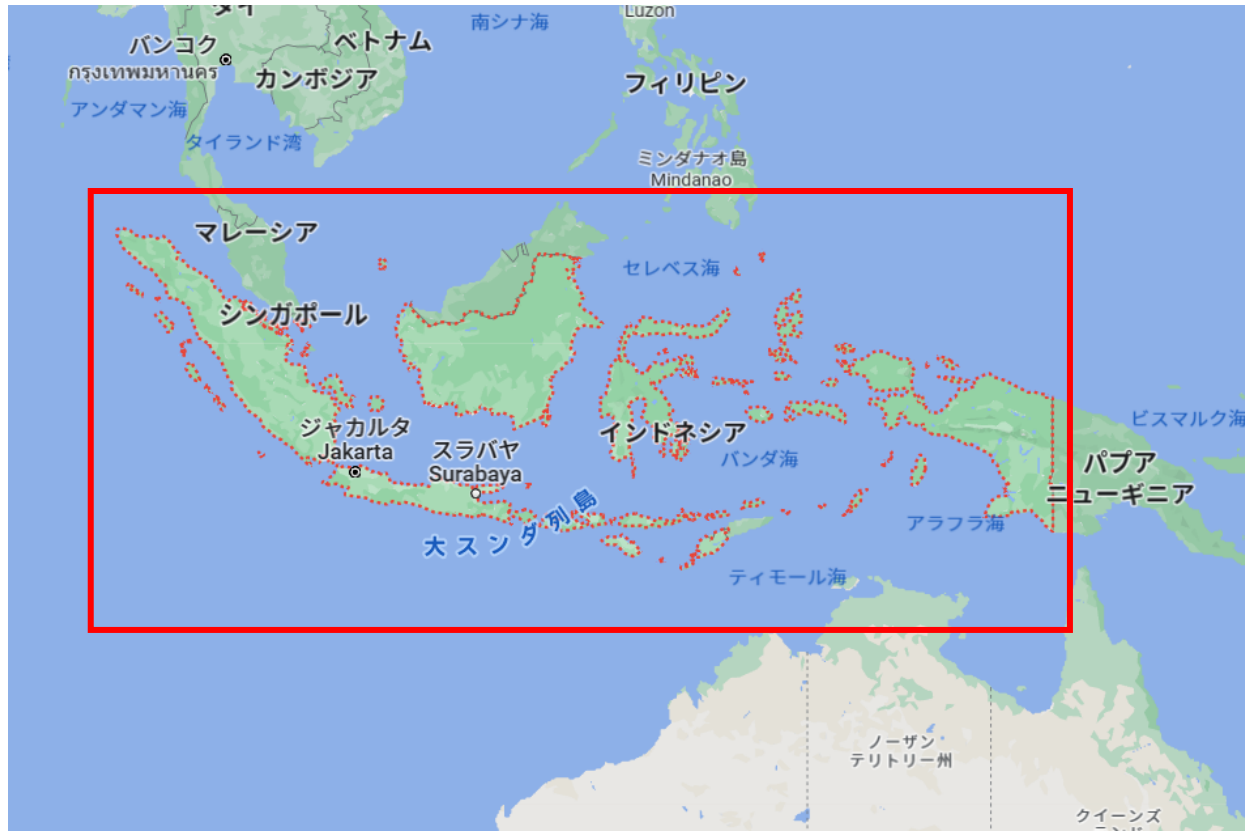


インドネシア



インドネシアは、ギリシャ語の「インドス (indos)」と「ネソス (nesos)」という二つの単語から成っており、「東インドの島々」という意味を持つ。

世界最大の島嶼国家であり、主要な5島と中規模な群島を含めた約17,000以上の島々から成り立ち、そのうちの9,000の島々に約2億2千8百万人もの人々が暮らし、約490の民族集団がそれぞれの多様な民族文化を継承している。



およそ300以上もの異なる民族がともに暮らす民族的多様性を持つ国はインドネシアに匹敵する国はない。人々の習慣・伝統文化も風土も、自然環境も多種多様であり、ひとたび海を越えて違う島へ渡ればまるでそこは違う国かと感じてしまう。それがインドネシアを訪れる人にとっての最大の魅力だ。

インドネシアの概要

- 面積：約1,904,443平方キロ、人口：約2億3千9百万人（2010年）
- 政体：共和制、
- 首都：ジャカルタ（J a k a r t a）（人口約854万人）－インドネシアの政治・経済・文化の中心地である特別市として州と同等の地位にある。オランダ支配下ではバタビア（Batavia）と呼ばれていたが、1942年ジャカルタと改名された。
- 宗教：憲法は信仰の自由を認めており、これは国家五原則（パンチャシラ/Pancasila）の第一原則に“全能の神への信仰”として明記されている。人口の87%はイスラム教徒、キリスト教徒11%、その他仏教は1%、ヒンドゥー教徒は1%に満たないとされている。
- 言語：国語はインドネシア語。これはマレー語に近い言語で独立後国語として定められた。しかし、インドネシア各地では今でもその地域の言語（バタック語、スンダ語、ジャワ語、バリ語など）が使われており、583種以上の言葉がある。

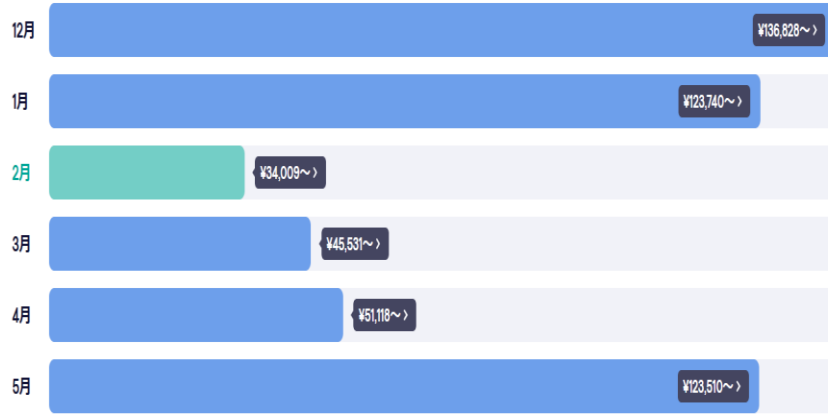
歴史

- ジャワ原人（ピテカントロプス）の化石が発見され、およそ80万～100万年前には既に人類の祖先が、ここジャワ島に存在していた。
- 紀元前3世紀ころ、モンゴル系のマレー人が移住し始め、紀元前1世紀にはインドの貿易商達が大挙して渡来、ヒンドゥー教文化と仏教文化をもたらした。
- 7世紀ころには、ヒンドゥー王国や仏教王国が栄え、壮大な建築物や寺院の多くが建造され、シャイレンドラ王家が建造したボロブドゥールや、ムンドットなど素晴らしい遺跡が今でも残されている。この時代にスマトラにスリウィジャヤ王国が栄え、東南アジアで最も強大な王国として600年間勢力を誇った。

歴史の続き

- 13世紀、更に強大なヒンドゥー王国マジャパイトが東ジャワで台頭し、その後200年間インドネシア全域とマレー半島の一部を統合。この黄金期の名残はジョグジャカルタ付近のプランバナン寺院群や東ジャワのペナタラン寺院・ディエン高原の遺跡群など、ジャワ島内のいたるところで見ることができる。
- また、急速にイスラム化がみ、この豊かな国の存在はヨーロッパにも知られるようになった。
- 1292年にマルコポーロがヨーロッパ人として初めてジャワに足跡を印し、大航海時代の到来とともに各国の船が次々に来航、1602年にオランダは東インド会社を設立して香料とコーヒーの輸出を独占。オランダの支配は約300年、第2次世界大戦が始まるまで続いた。
- 大戦終了後、オランダが再度の植民地化をはかったが、国際的非難を受け、1949年12月27日、オランダは終にインドネシアの主権を認め、インドネシア共和国として正式に独立した。

東京発⇒ジャカルタ行きのフライトが最も安い時期



その他の月を表示 ▾

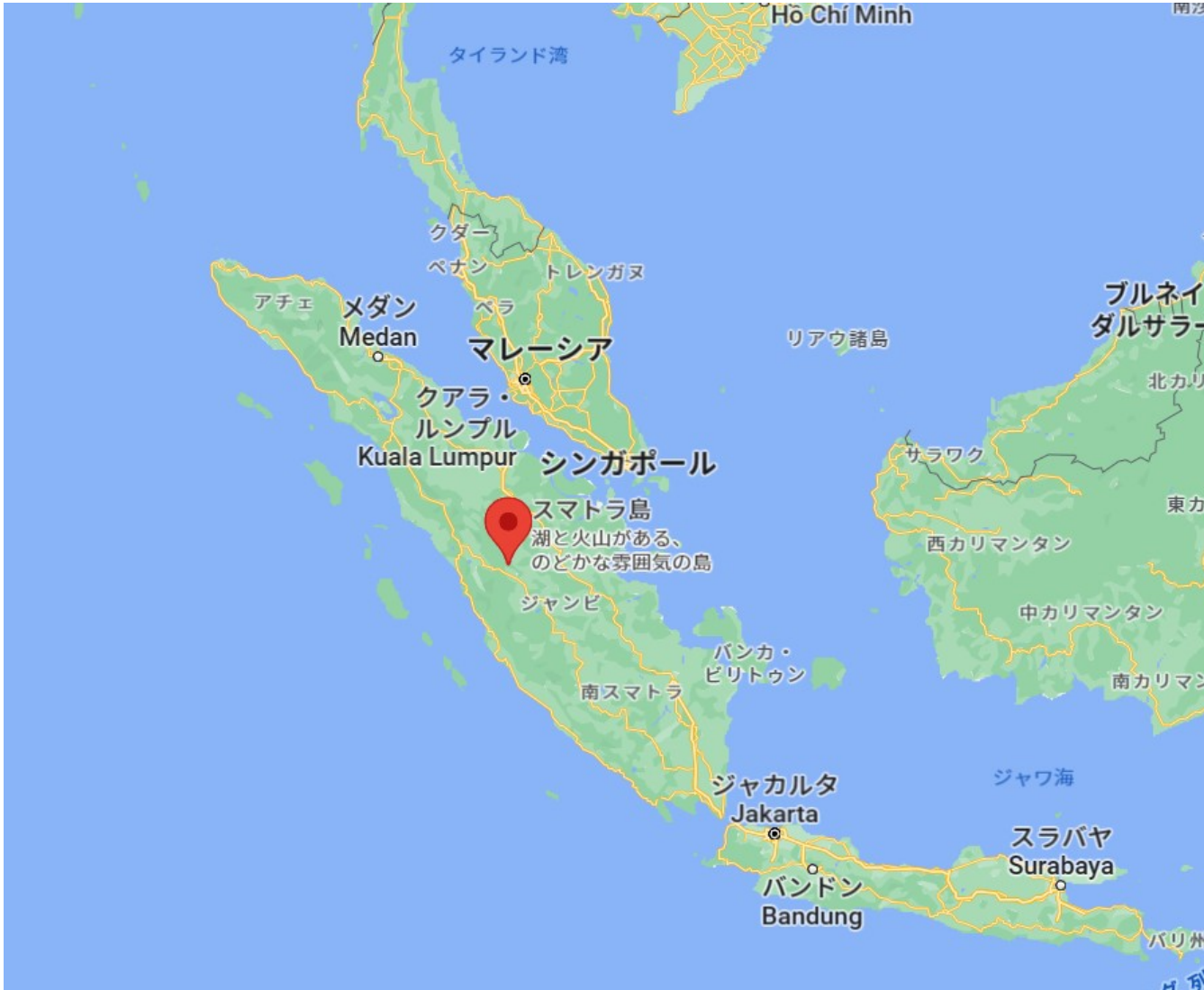
首都は、ジャワ島のジャカルタ

日本からの入国は、
スカルノハッタ国際空港。

今回案内するスマトラ島へは、
ジャカルタやマレーシアから
入ります。



(第1回) スマトラ島



インドネシアの西端に位置するスマトラ島。

豊かに茂る熱帯雨林、珍しい動植物、それぞれに伝統のある多民族、きらめく白い砂浜と壮大な火山…。多彩な魅力が、訪れる人を楽しませてくれます。

人口：約5,000万人

面積：約47万4000平方キロ

宗教：大多数がイスラム教徒

民族：マライ人（東部と南部）

ミナンカバウ人（西スマトラ）

アチェ人（北部）

バタツ人（トバ湖を中心とする一帯）

スマトラ島 Sumatera

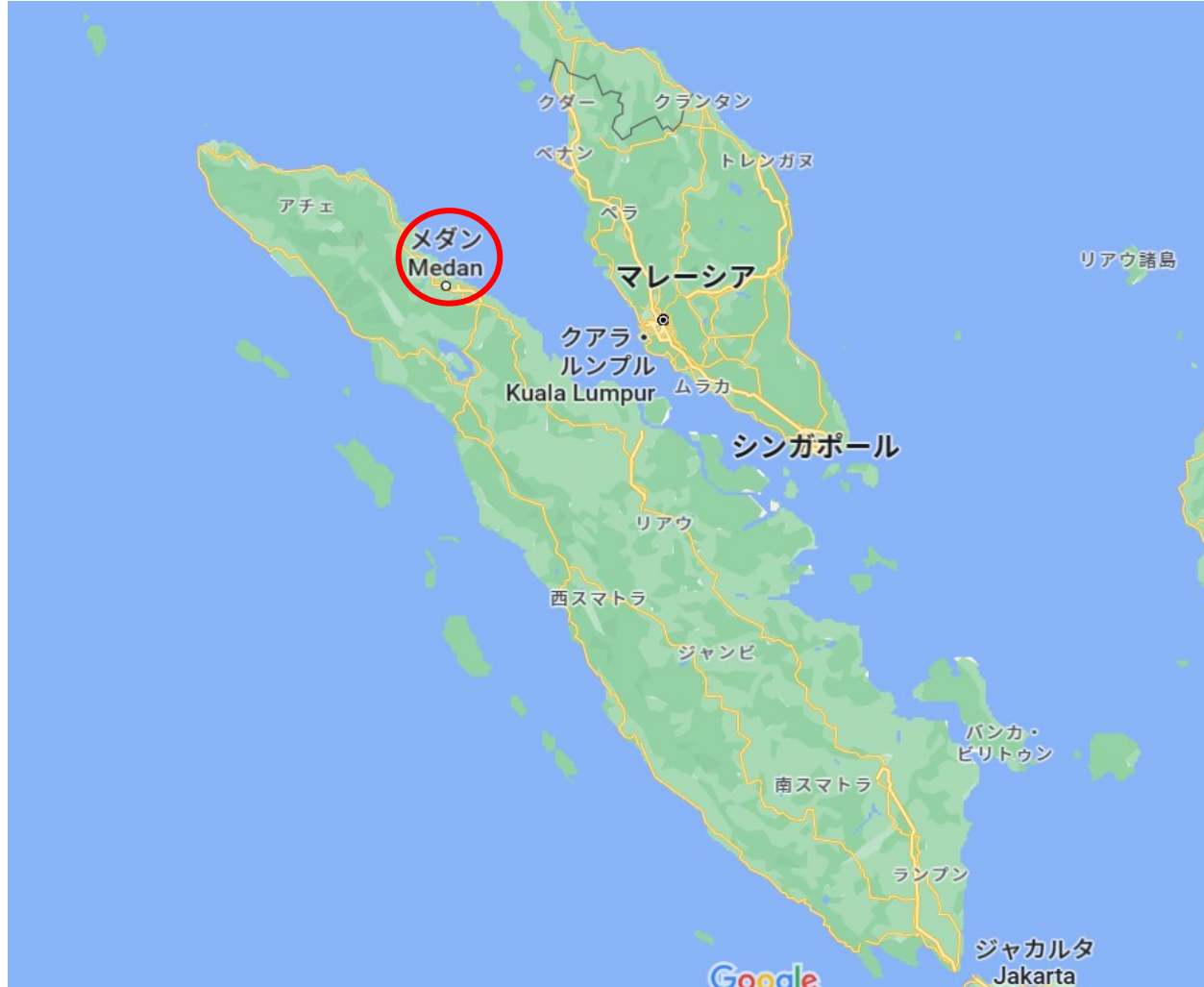


古くからミナンカバウ文化の中心として栄え、周囲には豊かな自然が広がる高原の街。

緑豊かな景観と、水牛の形をした屋根を有する素晴らしい彫刻を施した木造家屋があり、中には、築300年以上のものもある。

ミナンカバウの種族は、敬虔なイスラム教徒で、女性が日常生活で中心的な役割を演じている。

メダン（インドネシア第五の都市）



メダンは、北スマトラ州の州都であり、かつ、デリ・セルダン県の県庁所在地となっている。

スマトラ島最大の都市で、人口は、ジャカルタ（首都）、スラバヤ（東ジャワ）、ブカシ（西ジャワ）、バンドン（西ジャワ）に次ぎ、約237万人（2021年）。

もともとはマレー人の小村だったが、発展し始めたのは19世紀後半のことである。オランダ領東インド時代、**植民地宗主国オランダ**をはじめとするヨーロッパ系の民間資本が、東スマトラ一帯で**タバコ、ゴム、茶などのプランテーション農園を開発**した。メダンはそれらの商品作物の中心的集荷地となり、各種企業や政府機関も進出して、スマトラ島東北部の中心地として発展したのである。

また、プランテーションで大規模な労働力需要が発生したため、域外から多数の華人・ジャワ人の移民労働者が東スマトラに移入した。その結果、現在でも都市の人口構成においては華人・ジャワ人の割合は高い。 9

メダン, 北スマトラ - Google マップ



ポロニア国際空港は、インドネシア・スマトラ島北西部の北スマトラ州の州都であり**インドネシア第四の都市メダン**にある**軍民共用空港**で、メダン市街中心部から南へ5kmの場所に位置しています。この空港は**スマトラ島最大の国際空港**であり、インドネシア主要都市への国内便とマレーシア主要都市およびシンガポールへの国際線が就航しています。またインドのいくつかの都市へのフライトも計画されています。このポロニア国際空港は、首都ジャカルタのスカルノハッタ国際空港とインドネシア第二の都市スラバヤのジュアンダ国際空港およびバリ島のデンパサール国際空港に次いでインドネシア国内では4番目に旅客数の多い空港です。2006年の統計によれば、年間旅客数は4,597,268人、航空機の離着陸回数は50,512回、航空貨物取扱高は32,780トンとなっています。

スマトラ島の交通の起点となる町、メダンの おすすめしたい観光地6選

- 1. マイムーン王宮
- 2. マスジット・ラヤ
- 3. グラハ・マリア・アンナイ・ベランカニ教会
- 4. 北スマトラ博物館
- 5. シボラギット
- 6. グヌンレウセル国立公園

マイムーン王宮



マイムーン王宮は19世紀にメダン周辺を統治していたスルタン王、マクムン・アルラシッが1888年に建設したものの。

宮殿の庭は緑豊かで美しく、まるで映画などに出てくるお城のようです。

さらにこの宮殿、実は現在でもスルタン王の子孫の方が住んでいるんだとか。

宮殿の一部は観光客にも公開され、中を見学することができます。

内部も細かい装飾がほどこされており、扉や壁の装飾ひとつひとつが芸術的に作りこまれているのには驚かされるでしょう。

スルタン王の使った豪華な玉座や寝具、高価な芸術品、メダンの歴史を物語る品など、興味深い見学ができます。

さらに、当時の衣装を着ての記念撮影もできるので、ぜひメダンに訪れた際は足を延ばして欲しい観光スポットのひとつです。

マイムーン宮殿 - Google マップ



マイムーン宮殿 - Google マップ



マスジット・ラヤ (モスク)

[Dinas Kebudayaan Pemerintah Kota Medan - Google
マップ](#)



マスジット・ラヤは1906年に建てられた100年以上の歴史があるイスラム教のモスク。

このモスクもマイムーン王宮と同様、スルタン王によって建設された。

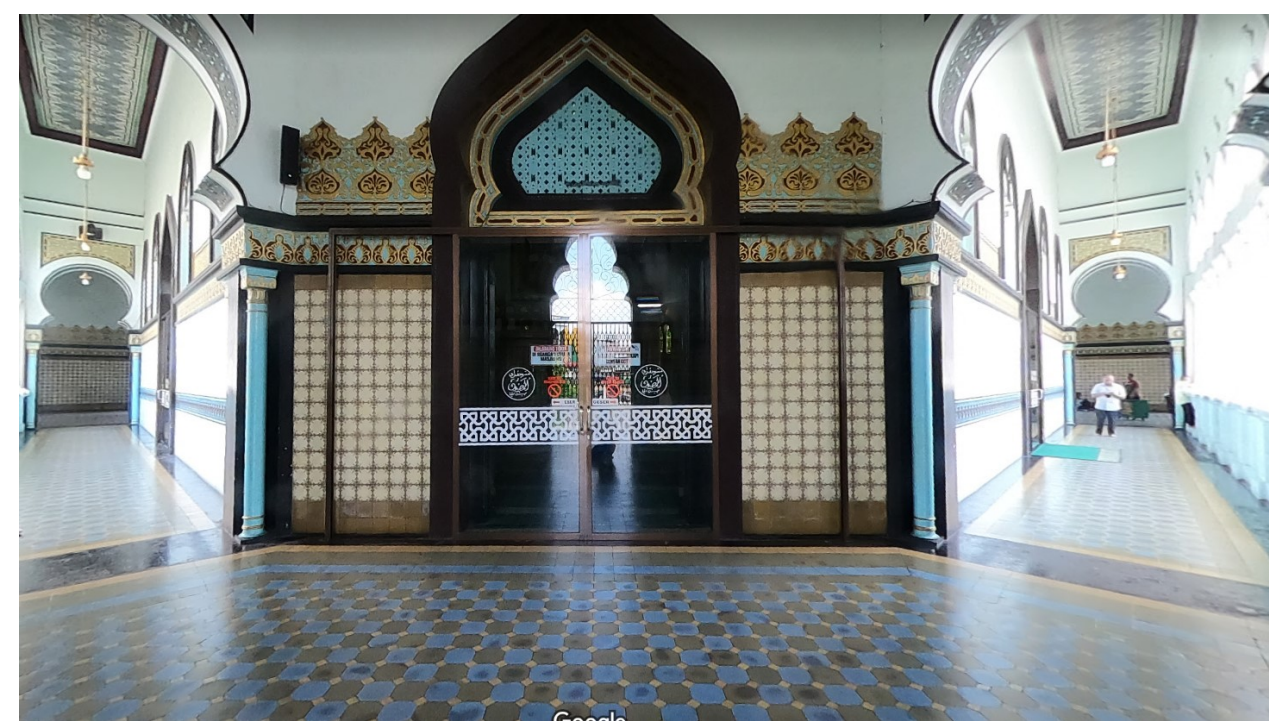
そこは、メダンに住むイスラム教徒たちの信仰の中心であると同時に、メダン観光のランドマーク的な存在だ。

モスクの中へは、イスラム教徒以外の観光客でも入ることが可能。見学の歳には短パンやミニスカートでの入場はできない。

Masjid Raya Al-Mashun Medan

[Andi Supriadi Chan - Google マップ](#)

[Em Shal - Google マップ](#)



モスク脇の墓地

[Em Shal - Google マップ](#)



メダンのメインストリート

[1 Jl. Imam Bonjol - Google マップ](#)



軍用墓地

[Jl. Sisingamangaraja - Google マップ](#)



グラハ・マリア・アンナイ・ベランカニ教会

[グラハ・マリア・アンナイヴェランガンニ - Google マップ](#)



この教会はインドのムガル建築で建てられ、教会を囲む壁には様々な人種の彫刻が施されている。これらは信仰や文化は関係なく、誰でも受け入れるという意味を持っている。中には、白を基調とした礼拝堂がある。あちこちに施されている装飾や彫刻は見ごたえがある。

グラハ・マリア・アンナイ・ ベランカニ教会

2022年 メダンで絶対外さないおすすめ観光スポットトップ10【定番から穴場まで!】
トリップアドバイザー
(tripadvisor.jp)



Marian Shrine of Annai Velangkanni 口コミ・写真・地図・情報 - トリップアドバイザー
(tripadvisor.jp)



56 Jl. Sakura III - Google マップ



北スマトラ博物館

[State Museum of North Sumatra - Google マップ](#)



[State Museum of North Sumatra - Google マップ](#)

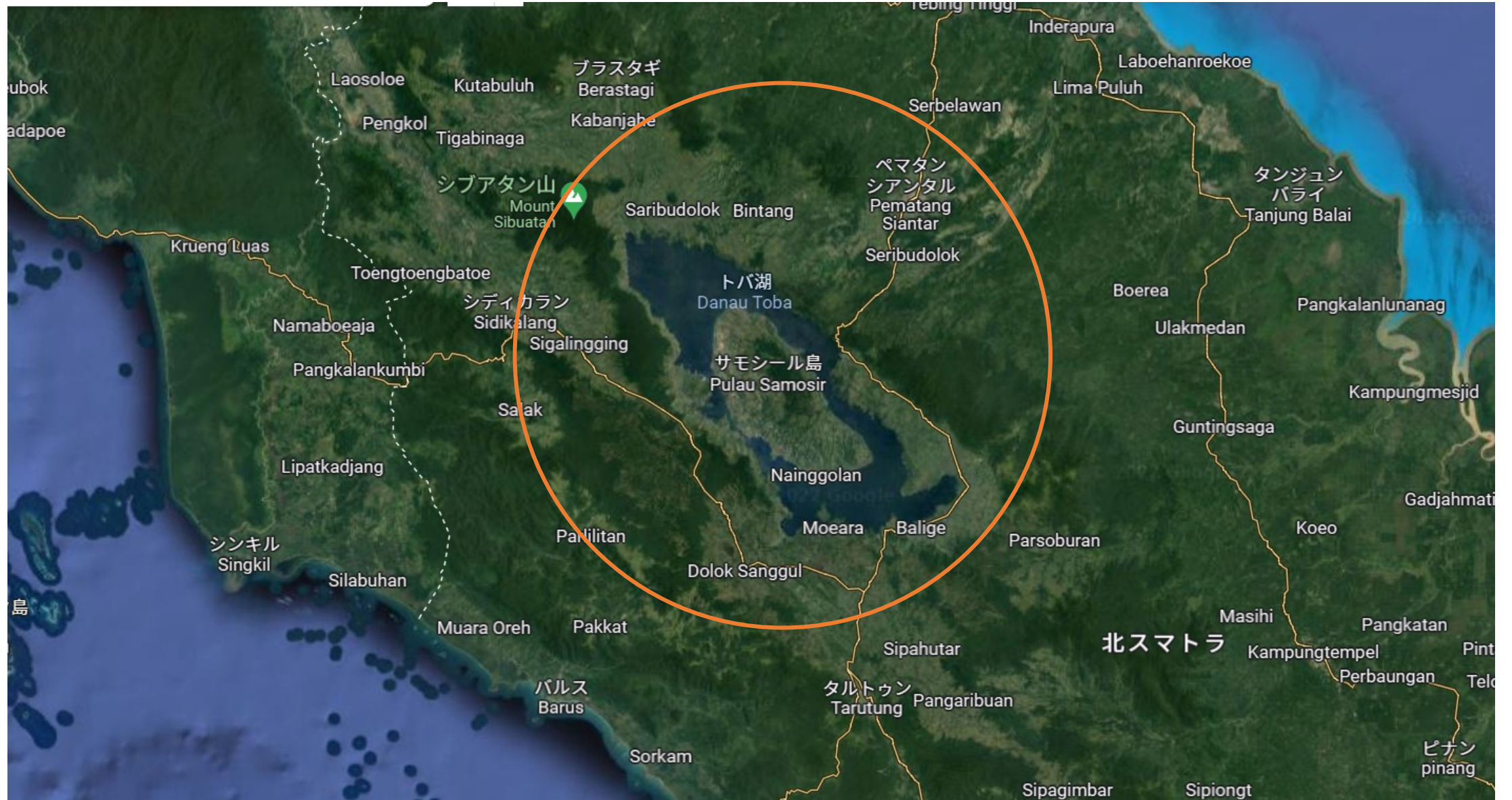


グヌンレウセル国立公園



グヌンレウセル国立公園はスマトラ島の手付かずの自然が残っている場所で、**インドネシアの世界自然遺産**にも含まれています。**オランウータンの生息地**として有名で、他にもスマトラトラやスマトラゾウなどの**絶滅危惧種**を**保護**している国立公園です。

トバ湖



[Bukit Burung - Google マップ](#)



トバ湖

東南アジア最大の湖。7万5千年前の火山噴火により出来、湖の最深部は、450m以上の深さになります。断崖、丘陵、瀑布などすばらしい景観に取り囲まれており、周辺に住むバタク族はさまざまに彩色した船の形の木造住宅に居住しています。

[Jl. Raya Simanindo - Google マップ](#)



ドバ湖の中のサモシール島の風景

多くの舟形の屋根の家がある。サモシール島は、カルデラ湖であるトバ湖に浮かぶ火山島である。面積は約630 km²。湖と共に約7万5,000年程前に起きた巨大火山（スーパーボルケーノ）の噴火によって誕生した。かつては対岸のカルデラとは西の細い地峡により繋がっ
...

[Jl. Lkr. Tuktuk - Google マップ](#)



島内観光の中心はトゥ
クトゥク
(Tuktuk) ・ トモッ
ク (Tomok) といっ
た島東部の地区



トバ湖 - Google マップ



マス コテージズ - Google マップ





ボラギット滝



ボラギットという滝のある自然公園があります。シボラギットの入口から2時間ほど森の中を進んでいくと見えるのが2つの滝。この滝は地元の人から「**2色の滝**」とよばれていて、ひとつは青色、もうひとつは白色をしています。2色の滝の滝壺では観光客や地元の若者たちが飛び込んだり滝に打たれたり、賑わっている観光スポット。

シピソピソの滝

[Air Terjun Sipiso Piso - Google マップ](#)



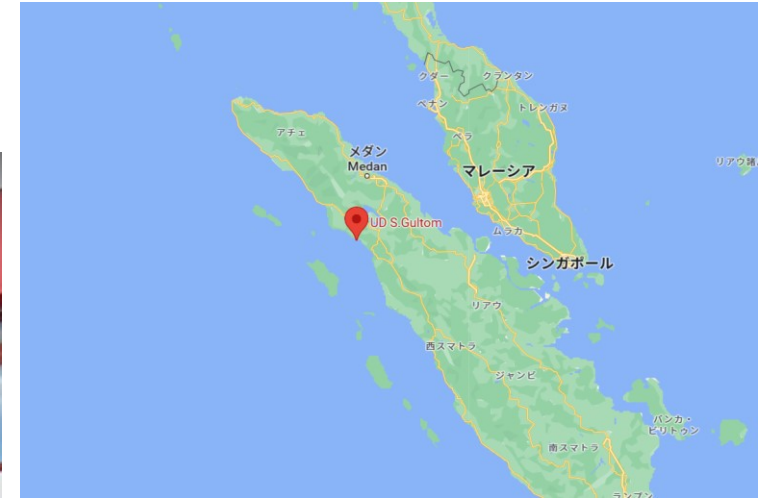
ブラスタギからパラパットへつながる道の途中にある印象的な滝がシピソピソの滝です。滝は120mの崖から深い渓谷へと落ちており、スリル満点の景観を楽しむ事が出来ます。丘の頂上からはドバ湖が見渡せ、素晴らしい展望が広がっています。



撮影日: 4月 2018 画像は著作権で保護されている場合があります。 日本 利用規約

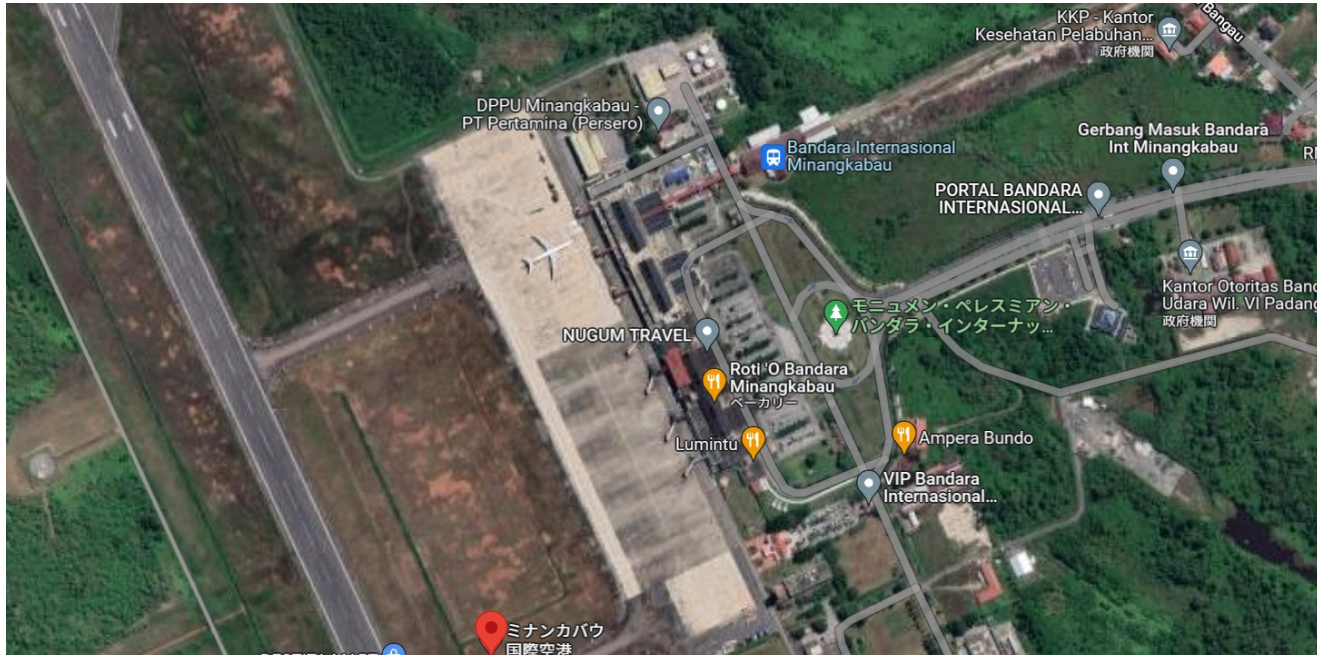
西海岸の パルス地区

17 Jl. Jend. Sudirman - Google マップ

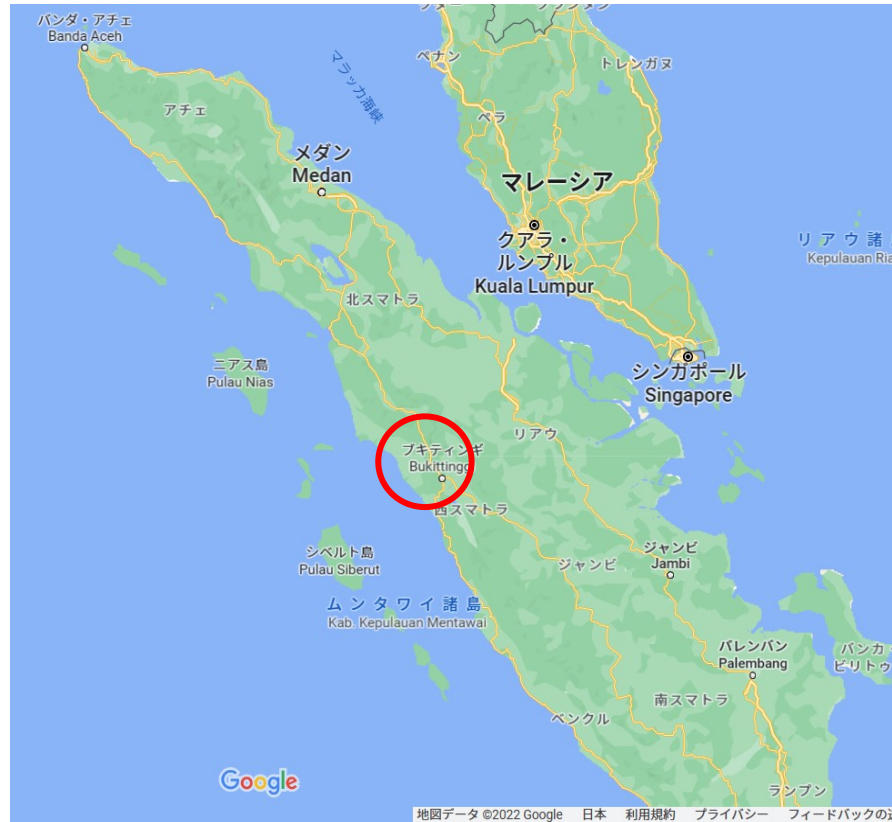




ミナンカバウ国際空港



ブキティンギ, 西スマトラ



- スマトラ島中部の西岸部分を占める西スマトラ州の州都パダンから北へ約90kmの場所、アガム高原の中央部に位置する。
- 町の規模は小さい。標高約900mに位置する**ブキティンギ**の平均気温は約23°Cで、秋のような過ごしやすい気候で、まさに**インドネシアの避暑地**です。
- 周囲をムラピ山、シンガラン山、サゴ山、パサマン山などの山々に囲まれ、西スマトラでも随一と言われる美しい景観をもっているため、植民地時代から多くの観光客が訪れていた。
- 現在でも、世界最大の**母系社会**として知られるミナンカバウ族の伝統的な文化に触れることができるため、外国人観光客が多く訪れている。

ミナンカバウ人

- ミナン人やパダン人の名前でも知られている。
- インドネシア・西スマトラ州の高地に住んでいる民族集団である。
- ミナンカバウ人は母系社会として有名であり、財産や土地は、母から娘に相続される。
- いっぽう、宗教的儀式や政治においては一部で女性が重要な役割を果たすとはいえ、男性が中心となって行われる。



伝統衣装に身を包んだミナンカバウ人の女性

ブキティンギ, 西スマトラ



ブキティンギ - Google マップ

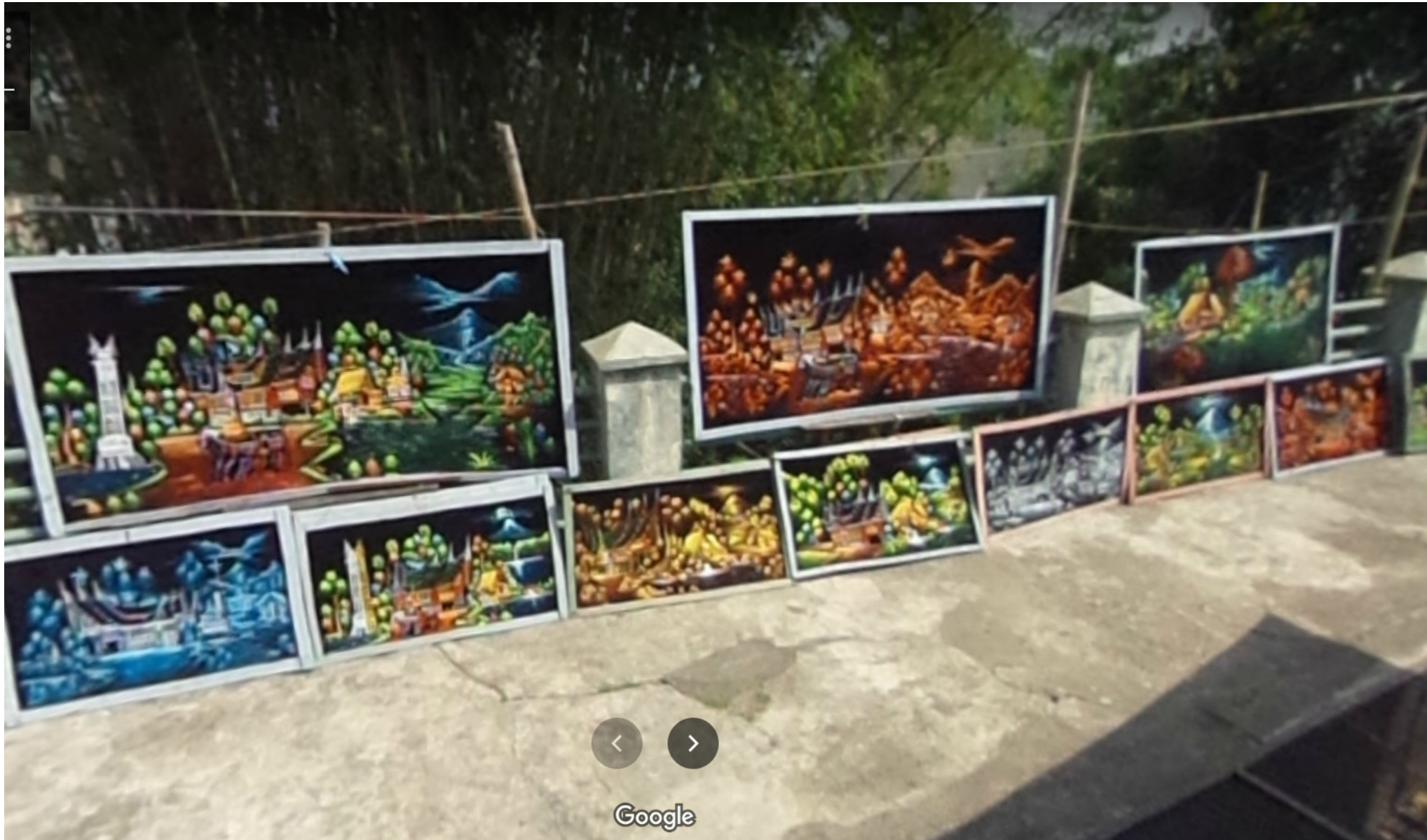


[ブキティンギ - Google マップ](#)



ブキティンギ (インドネシア)

[Sianok Valley Panoramic - Google
マップ](#)



Japanese tunnel - Google マップ

日本トンネル



撮影日: 10月 2018 画像は著作権で保護されている場合があります。 日本 利用規約 プライバシー

[ブキティンギ, 西スマトラ - Google マップ](#)



[8 Jl. Veteran - Google マップ](#)



ブキティンギ, 西スマトラ - Google マップ



ブキティンギ, 西スマトラ - Google マップ



[インドネシア木造建築研究序説: Introduction to the manifestation of Indonesian wooden Architecture \(sumai.org\)](#)



[Tanjung Tinggi Beach - Google マップ](#)

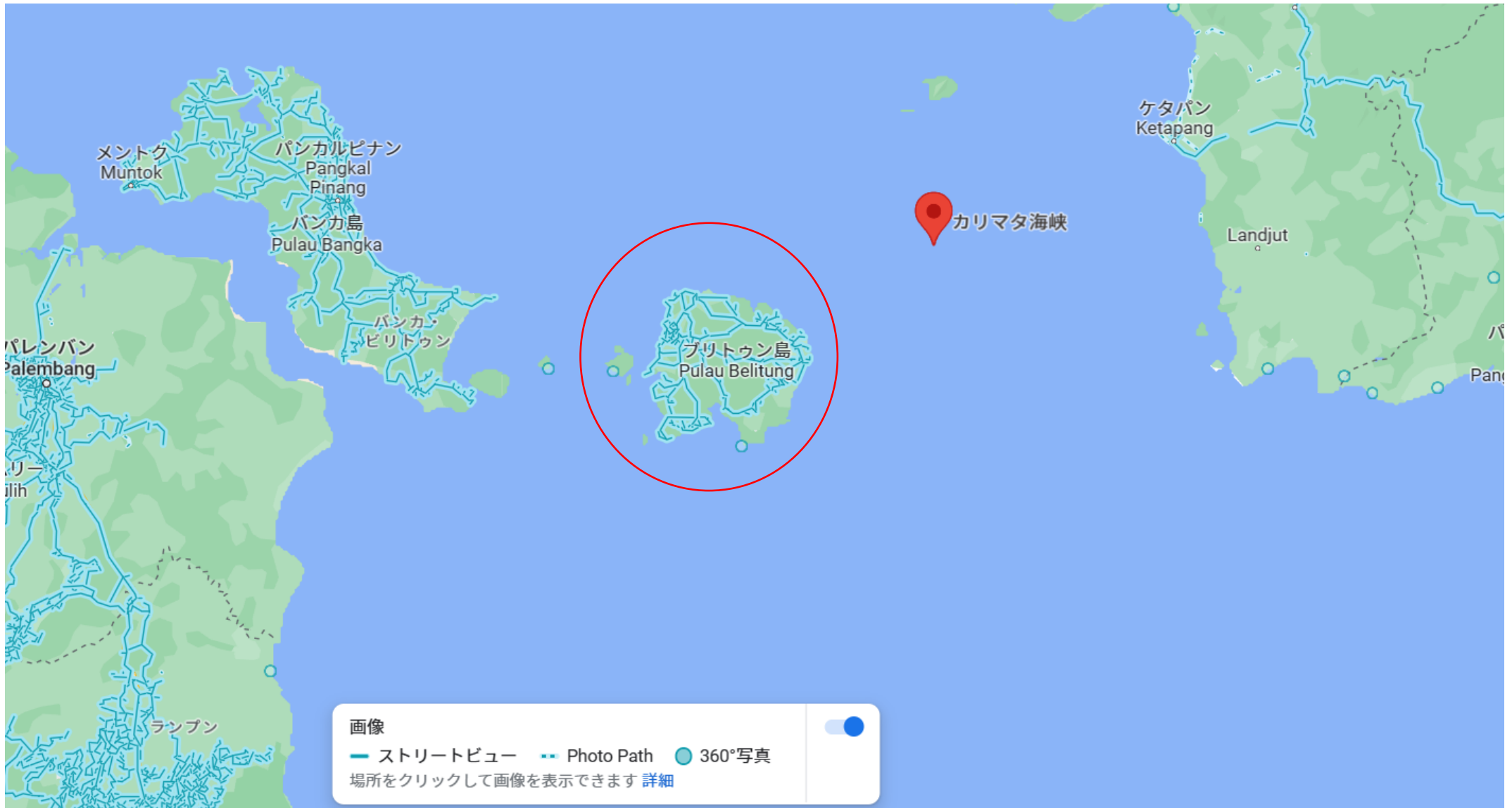
タンジュンティギ・ビーチ



タンジュン・ティンギ・ビーチは、インドネシアのスマトラ島とカリマンタン島の間にあるカリマタ海峡に浮かぶ**ブリトゥン島**の北部にあるビーチです。

2008年に映画化されたインドネシア映画「虹の少年たち」という作品でロケ地に使われたことで知られています。

サラサラで白い砂浜が続くビーチには丸みを帯びた巨大な岩がいくつも転がっていて、大きな岩は高さ数メートルもあり、黒い岩と青い空、海とのコントラストが美しい絶景スポットです。海自体は遠浅で、水の透明度も高く、海水浴をする家族連れでにぎわっており、パラソルやベンチのレンタルも利用できます。





タンジュンティンギビーチ自体は、白い砂と花崗岩の岩で覆われた、長さ約100mの沿岸帯です。

ビーチの東部にはトンネルの形をした岩があり、そこに沿って散歩することができます。海岸線の周りに生えている木々は、ビーチエリアに特別な魅力と快適さを与えます。タンジュンティンギエリアの海は穏やかで、穏やかなアプローチと砂底があり、泳ぐのに快適です。

ビーチにはインフラがほとんどないので、ここに行くとき、食べ物や水を持って行くのが理にかなっています。リラックスした休日に加えて、タンジュンティンギビーチへの訪問者はまた、美しい風景と快適な雰囲気魅了されています。アクティブなレジャーオプションの中で、彼らは水上スキーとバナナスキー、パラセーリング、ダイビング、海釣りを楽しむことができます。ビーチの近くには、シュノーケリングが好きな人にとって興味深い、海洋動物が生息するサンゴ礁があります。沿岸水域で泳ぐときは、クラゲに注意する必要があります。

[タンジュンティンギ ビーチ \(Tanjung Tinggi beach\)](http://1001beach.com)
(1001beach.com)

[Hady Pratama - Google マップ](#)

■ タンジュン・ティンギ・ビーチ

mai.yoshikawa
Tanjung Tinggi Beach

[プロフィールを見る](#)



[レンクアス ビーチ \(Lengkuas beach\) \(1001beach.com\)](http://1001beach.com)



岸と海岸の底は、金色とピンク色の柔らかい真っ白な砂で覆われている。レンクアスの水はとて澄んでいて、マスクなしで水中生物を見ることができる。島の海岸近くには、さまざまな種類の色とりどりの魚、手付かすのサンゴ礁、そして膨大な数のヒトデが生息している。適度に穏やかで浅い水は、ビーチを水泳やシュノーケリングに理想的な場所。

島とレンクアスビーチの誇りは、有名な古い灯台だ。1882年にオランダ人によって建造され、現在もビリトン諸島を航行する船の管理において主要な機能を維持している。灯台はレンクアスのどこからでも見ることができ、建物の高さは約50メートルで、12階建ての建物に相当。行楽客にとって、灯台は写真の優れた背景を作成し、塔の最上階から美しいパノラマビューを楽しむユニークな機会を提供している。

スマトラ島にある火山

メダンとドバ湖の間

[Gunung Sibayak \(Mount Sibayak\) - Google マップ](#)



[Shri Mariamman Temple 口コミ・写真・地図・情報 - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](https://www.tripadvisor.jp)



マダカリプラの滝

[Madakaripura Waterfall - Google マップ](#)



[Madakaripura Waterfall - Google マップ](#)



インターネット世界旅行
2022/12/23 (金)

[インドネシア共和国観光省公式ページ](https://www.visitindonesia.jp) [インドネシアについて \(visitindonesia.jp\)](https://www.visitindonesia.jp)

インドネシア (第1回) スマトラ島



おわり
吉岡 芳夫